

今月の題字



熊野第二小学校 5年
中野 紅葉さん

三年 立道 誠也

熊野第二小学校 3年 立道 誠也 さん

【評】安定した筆圧で縦画を書くことができています。「はね」は、折れるところで止めて方向を定めて落ち着いてはねるこゝとができています。また、筆脈のつながりも意識しながら、字形を整えて書くことができました。

熊野第二小学校 1年 小辻 那奈 さん



【評】折った折り紙を、魚やお花に見立てて絵を描きました。たくさんの生き物やカラフルな色づかいで、とても楽しい絵になりました。

町の人口と世帯数

平成30年11月30日
(前年同月比較)



(住民基本台帳)

熊野の自然 (352)

モウソウチク

(イネ科)



竹や笹の茎は稈こほと言います。稈が太く長いものに竹、細く短いものに笹の名が付いています。分類上は、笹の皮が稈から早く落ちるものが竹類、長く残るものが笹類とされています。モウソウチクは日本の竹類では最大で、稈は高さ10〜25m、直径8〜20cm。中国原産で、日本には江戸時代中期に渡来したそうです。孟宗竹と書き、親孝行の孟宗が母のため寒中に笹を掘ったという中国の故事に因むという説の一方、中国にこんな故事はなく日本で作られた話とも言われます。稈は太く、節と節の間は

短めで、節の環は1個、枝は節から2個ずつ出ます。筍が出るのは、3月下旬〜5月頃。筍の皮は黒紫褐色で粗毛に被われ、先端に開出する肩毛があります。筍は最盛期には

1日に1〜2m伸びる日もあり、約2カ月で伸長を終えます。この驚異的な速度は筍の構造にあります。筍には竹になる準備が完了しているのです。筍の生長が終わる頃、葉が黄葉して落ち、竹の秋と呼ばれます。直に新葉が出て開きます。町内の竹類は他にマダケ、ハチク、トウチク、オカメザサなど。オカメザサは高さ1〜2mで最小の竹です。旺盛で猛々しい様子から「たけ」、さらさらという葉ずれの音から「ささ」の名が付いたと言われます。

【写真・文】

緑花文化士 富沢由美子

県内市町発!!

おすすめイベント

ピッコウアツプ

【宇津神社百手神事 (弓祭り)】

神前で身を清めた10人の射手が紋付、袴、袴、白足袋に身を包み、甲矢(はや)、乙矢(おとや)の2組に別れ、25m先の大的から3cmまでの大小20種類ほどの的を射ぬく水軍の元服を祝う行事として今日に伝えられている祭りです。

時1月26日(土) 午前9時

所宇津神社拜殿および弓道場

¥無料

問 宇津神社 ☎08233-66-2596



(地域振興課)



「広報くまの」は再生紙と、認定を受けた環境にやさしい環境対応型インキを使用して印刷されています。

